

MB021131

特別支援心理学研究方法演習

Seminar in Psychological Research Methods for Children with 昼間（1年）クラス

担当教員 鳥越 隆士、井澤 信三、石倉 健二

単位数 2
単位区分 選択, 選必開講学期 前期
開講曜日時限 火曜日3時限
授業方法 演
標準履修年次 1年**備考****【授業の目標及び期待される学習効果(授業のテーマ及び目標)】**

障害児心理・行動研究に必要な研究方法の基礎的知識を学び、さらに演習を通してその技能を身につけることを目標とする。内容として、「障害児研究の意義と問題点」「実験法」「フィールドワーク」「観察法」「一事例の実験デザイン」「データの収集と処理法」などを含む。

【授業の内容・計画】

- 《第1週》 オリエンテーション、質的研究の意義（鳥越）
- 《第2週》 フィールドワークの手法（鳥越）
- 《第3週》 参与観察の手法（鳥越）
- 《第4週》 半構造的面接の手法（鳥越）
- 《第5週》 質的分析法における信頼性と妥当性（鳥越）
- 《第6週》 量的研究について（石倉）
- 《第7週》 質問紙調査について（石倉）
- 《第8週》 実験的研究について（石倉）
- 《第9週》 エクセルを使った集計（石倉）
- 《第10週》 エクセルで分散分析（石倉）
- 《第11週》 一事例の実験デザインについて（井澤）
- 《第12週》 行動の定義（標的行動の決定）、反応次元の選択、観察法（井澤）
- 《第13週》 記録のとり方と記録の信頼性（井澤）
- 《第14週》 一事例の実験デザインの代表例（ABABデザイン）（井澤）
- 《第15週》 一事例の実験デザインの代表例（多層ベースラインデザイン）（井澤）

【成績評価の方法・基準等】

試験あるいはレポート(100%)により評価する。

【テキスト・教材・参考書等】

フィールドワーク（佐藤郁哉）新曜社
質的データ分析法（佐藤郁哉）新曜社
一事例の実験デザイン（パーロー&ハーセン著、高木俊一郎・佐久間徹監訳）二瓶社
はじめての応用行動分析（アルバート&トルートマン著、佐久間徹・谷晋二・大野裕史訳）二瓶社

【事前事後学修】

演習形式で行うため、課外でデータの収集、分析、レポートの作成を行う。

【その他】

第9回と第10回の講義ではエクセルを使いますので、エクセルがインストールされたパソコンと電卓を準備してください。ノートパソコンが準備できない場合は、石倉に相談してください。